

## <日本双生児研究学会 第39回学術講演会のご案内>

第39回学術講演会は大阪大学が担当します。

今回も対面のみで開催予定とします。会場は大阪大学吹田キャンパスにある最先端医療イノベーションセンターです。大阪モノレール「阪大病院前」駅から徒歩5分ほどです。

寒い季節になりますが、大阪でお会いできることを楽しみにしております。

大会長・事務局長 渡邊幹夫（大阪大学）

### 1. 日程 場所等

1) 日程: 2025年2月1日(土) 9時30分～16時30分(予定)

2) 場所: 大阪大学 最先端医療イノベーションセンター 1階 マルチメディアホール

大阪府吹田市山田丘2-2 / <http://www.comit.med.osaka-u.ac.jp/jp/access.html>

大阪モノレール「阪大病院前」駅下車。バス便は非常に少ないですのでモノレールをご利用ください。昼食は徒歩5分ほどのところに学生食堂等が、阪大病院内(要マスク着用)にコンビニがあります。

大阪モノレールは、大阪国際空港(伊丹)直結、新大阪からは地下鉄御堂筋線で千里中央駅乗り換え、阪急電車では京都線の南茨木駅または千里線の山田駅乗り換え、京阪電車では門真市駅乗り換えになります。モノレールに乗られましたら、太陽の塔を望む「万博公園駅」で同じホーム反対側の彩都線に乗り換えて、左手に万博公園を眺めながら2駅乗っていただくと「阪大病院前」です。

### 2. 参加資格および参加費

1) 日本双生児研究学会会員の他、非会員、学生も参加できます。

2) 参加費: 2,000円(多胎家庭の方 500円(資料代として)) 当日徴収いたします。

3) 情報交換会は予定しておりません。会場にて懇親いただけましたら幸いです。

### 3. 演題申込の方法と抄録集掲載原稿の送付

演題申込

- 学術講演会の発表を希望される方は、演題名・発表者名・発表者全員の所属・発表要旨(600～1000字程度)をA4用紙1枚にまとめ、PDF形式にしたうえでEメールに添付し、下記お問い合わせ先に記したメールアドレスに送信してください。原則としてそのまま抄録集の印刷用原稿として用います。
- 添付ファイル名は、“JSTS39\_あなたの姓名.pdf”(例: “JSTS39\_mikiowatanabe.pdf”)としてください。
- メール の 件名 は 添付ファイルと同様にしてください(例: “JSTS39\_mikiowatanabe”)。

★このWordファイルの2ページ目をご利用ください★

演題締め切り: 2024年11月10日(日)

### 4. お問い合わせ先

メールアドレス: [nabe@sahs.med.osaka-u.ac.jp](mailto:nabe@sahs.med.osaka-u.ac.jp) (渡邊)

(作成例) 表題 (文字サイズは 14 ポイント)

20mm

双生児 花子<sup>1</sup>・双生児 太郎<sup>2</sup> (文字サイズは 10.5 ポイント)

<sup>1</sup>△△△大学・<sup>2</sup>〇〇〇会 (文字サイズは 9 ポイント)

(一行あける)

※本文はここから記入

用紙は、上下 20mm、左右 20mm の余白をとる。

本文の文字サイズは 10.5 ポイント

和文フォントは明朝体で全角、英文およびアラビア数字は半角 としてください。

可能であればI目的・II方法・III結果・IV考察・V結論別にまとめてください。ただし、I~Vのような項目分けが難しければ、それ以外でも可。

20mm

カラー印刷は不可とします。

20mm

20mm